

(福)鳥取上小児福祉協会天心寮の事業計画 (平成31年度)

(入所児童処遇の基本理念)

1. 養護の基本方針

- (1) 児童の人格を尊重し、未知の可能性を確信しつつ、個性の伸長と能力の開発を図る。
- (2) 愛と規律を根幹とし、社会の健全な一員となるため、自ら努力する児童の育成に努める。

2. 児童養護の目標 (人間像)

健康・知能・情緒・社会生活いずれにおいても豊かで、調和的に発達し、自立した社会人として、自主性と協調性を備えた人間性豊かな人に育てる。

3. 児童処遇

(1) 生活指導

健康の維持・促進のため、食事・睡眠・排泄・清潔・着脱衣等の基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、社会生活のために必要な態度・マナー・常識等の社会的技術を習得する。発達段階に応じた食育の推進に努める。ひ

(2) 学習指導

学力は、単に知識のみならず、技能態度も含めて幅広く身に付けさせ、特に学力不振児に対しては、どんなところでつまづいているか具体的に知り、やる気を起こさせ、動機付けを工夫し、適切な学習支援を行う。

中学生、特に受験生については、学習塾を活用し、高校進学へ向けての学習援助を行う。

(3) 余暇指導

児童が自分自身で自由に使える時間を設定する。これは、児童の自発性を育て、独立心を獲得するために必要である。各種スポーツ、ゲーム、音楽、絵画等自発的活動に応じるように、設備、教材、遊具などを用意する。

(4) 心理治療的配慮

児童は、すべて家庭でのトラブル、不適切な対応・虐待による圧力等から、強い不満・葛藤・劣等感・不安を経験しているため、まず、児童の立場になって、動作上・言語上の表現を受入れ、共感するとともに、児童の情緒的安定を図り、意欲を持つように導く。

児童の特性を理解し、特性に応じた対応を行っていく。

(健康管理・安全管理)

1. 健康管理

児童の健康管理のため、年2回(7月、1月)の健康診断を実施、健診結果に基づいて異常の早期発見・早期治療に努める。また、毎月身体測定を行い児童の成長を確認する。小学校・中学校・高等学校で実施する歯科・耳鼻科・眼科の検診結果の異常にも早急に対応し、日常生活・学校生活で不便の無いよう処置していく。さらに、肉体的健康のみならず、精神面での健康にも気を配り、日頃から可能な限り児童一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、悩み、要望等に適切にこたえるよう配慮する。

2. 安全管理

昨今の震災後、全国各地で震災の可能性がクローズアップされ、被災しないまでも、いざというとき、どうしてよいかわからない・パニックにならないようにするため、また、自分の身は自分で守れるように、日頃の訓練・学習を通して知識・実践を身に付けさせ、必要に応じて所轄消防署に指導を依頼する。訓練・学習については、年間の防災訓練計画に従い実施する。また、万が一の事故・不審者・防犯・保護者等からの無謀な要求等に対応するため、児童相談所・警察署・消防署等の関係機関との連携を密に図る。

(職員処遇技術の向上)

1. 各種研修会への参加

職員研修は、今年度、各職員の経験・能力に応じた研修計画を立案し、全職員が参加の機会を持ち、社会状況の変化やニーズにこたえるために必要な専門知識・技術の習得に努める。

小規模化に向けた、施設の将来像・職員のあり方のために、県内外の他施設の訪問・見学を実施、さらには他機関の情報収集に努めていく。

2. 施設内研修の実施

外部研修だけでは参加機会も限られ、職員個人個人でも偏りが出てしまうため、専門知識・技術の習得の機会を広げるため、外部から講師を招き、講義・ワークショップを開催、また各種研修会後の報告書をもとに話し合い、処遇の改善・向上に努める等、施設内での研修に力を入れていく。

3. 「児童の権利」に関する意識向上に向けた取組

職員による、入所児童への不適切な対応・虐待が起こらないよう、人権擁護のチェックリストによる自己チェックや「被措置指導等虐待対応の手引き」等を活用した学習会を行うことで、児童の権利に関する理解を深め、対応力を強化する。

4. 児童の特性・行動理解のため、小グループ（小規模ケース会）の実施

処遇の難しい児童については、職員全員で処遇について話し合うケース会を毎月しているが、児童全員について1年間で話し合うことが難しいため、幼児、小学生、中学生のように小グループに分け、処遇について話し合う機会を増やす。児童の学校の様子、寮生活の様子、家庭・家族関係について最新の情報交換の場とする。

(施設整備等)

1. 食堂及び児童の居室の空調機器は、29年度に更新（リース）したが、その他の個所でも老朽化等に応じて順次更新していく。
2. 児童居室のドア・タンス・ロッカー等の修理等を進めていく。
3. 食堂の絨毯の整備、居室のカーテンの更新を順次進めていく。
4. 雨漏り対策
5. その他設備の更新等を検討し、整備を計画的に進める。

(第2種社会福祉事業 子育て短期支援事業の実施)

1. 児童養護施設の運営に支障がない限り、市町からの委託によりショートステイを受け入れ、適切な処遇を行う。平成30年度に初めて瀬戸内市と契約を交わし利用実績がある。

(社会福祉法人の公益的事業の実施)

1. 社会福祉法人は、地域における公益的な取組を行うことが責務となっており、平成30年5月に設立された「赤磐市社会福祉法人連絡会」に参加し、引き続き取組を進める。
2. 赤磐市障害者自立支援協議会（事務局は赤磐市）に施設として参加し、障害者福祉の分野で公益的な取組を進める。

(資金計画)

通常経費は、措置費でまかなうものとする。

(その他)

年間行事、職員研修、職員名簿は別紙を参照。

平成31年度 天心寮の行事（予定）

月	実施行事	その他予定
4月	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園入園式(2名)・小学校入学式(2名)・中学校入学式(2名) 高等学校入学式(3名) ・入学祝い会 	<ul style="list-style-type: none"> 部屋替え 大掃除 鯉のぼり設置
5月	<ul style="list-style-type: none"> ゴールデンウィーク帰省及び残留児童外出 	
6月		
7月	<ul style="list-style-type: none"> 七夕祭り ・キリンビールとの交流会(キリンビール労組) 茶話会(1学期反省会) 	<ul style="list-style-type: none"> 児童健康診断
8月	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業帰省及び残留児童外出 ・一泊旅行 ・夕涼み会 岡養協の事業への参加(キャンプ・職場見学、中国地区児童球技大会) 	<ul style="list-style-type: none"> 大掃除
9月	<ul style="list-style-type: none"> お月見会 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練(地震想定)
10月		
11月	<ul style="list-style-type: none"> 一日旅行 ・岡養児童交流会(1/4) 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 茶話会(2学期反省会) ・クリスマス会 ・冬季休業帰省 	<ul style="list-style-type: none"> 大掃除 ・予防接種
1月	<ul style="list-style-type: none"> 初詣 ・お正月残留児童外出 	<ul style="list-style-type: none"> 児童健康診断
2月	<ul style="list-style-type: none"> 節分豆まき会 ・岡養児童卓球大会 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り 小学校卒業式・中学校卒業式 ・卒業祝い会 ・茶話会(3学期反省会) 	<ul style="list-style-type: none"> 防災総合訓練(通報・避難・消火)
毎月実施	<ul style="list-style-type: none"> 誕生日会 ・身体測定 ・避難/消火訓練 ・児童集会 	
不定期実施	<ul style="list-style-type: none"> 料理教室 ・マナー講座 ・法律講座 ・地域行事等への参加 	

平成31年度 天心寮 職員研修計画（案）

月	施設内研修他	施設外研修他（開催場所：主催）
4月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会 新任職員施設内研修会	
5月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	新任職員接遇セミナー（岡山市）
6月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会 施設内研修会（外部講師）	岡養新任職員研修（岡山市） 全養近畿ブロック大会
7月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	全養中国ブロック大会（9/26～28）
8月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	全国児童心理治療施設職員研修会
9月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	西日本児童養護施設職員セミナー（9/18～20 松山）
10月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	岡養成徳学校宿泊研修（岡山市）
11月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	基幹的職員研修会（岡山市）、全養施設長研究協議会（10/27～29）
12月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会 施設内研修会（外部講師）	岡養新任職員フォローアップ研修（岡山市）
1月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	基幹的職員研修会（岡山市）
2月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	全養中堅職員研修会（東京都） 全養ソーシャルワーク研修会（東京都）
3月	職員会議、ケース検討会議、施設内勉強会	児相・施設職員合同研修会（岡山市）、対応力強化研修会（岡山市） 岡養実践発表（岡山市）、岡山県・兵庫県合同研修会（兵庫県）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の権利に関する意識向上のためチェックリストを活用した自己の振り返りを行う。 ・施設の小規模化に向けた施設の見学・実習体験等を企画する。 	